

全国銀行学術研究振興財団 助成一覧（2016年度）

◇助成合計〔41件：2,900万円〕

(1) 研究活動に対する助成〔40件：2,780万円〕

① 経済分野〔30件：2,015万円〕

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
1601	石川竜一郎	早稲田大学国際学術院准教授	金融市場における投資家の期待形成と金融危機抑制政策	110万円	花木伸行 仏国エクス・マルセーユ大学経済経営学部 Professor
1602	臼井恵美子	一橋大学経済研究所准教授	中高年齢者の金融資産と健康の関係について	130万円	奥村綱雄 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授
1603	永廣顕	甲南大学経済学部教授	戦前日本の国債管理政策の歴史分析：政府資金の機能からの考察	40万円	
1604	長田健	埼玉大学経済学部准教授	非伝統的金融政策下の邦銀による超過準備保有行動に関する実証分析	85万円	
1605	柏木昌成	学習院大学国際社会科学部准教授	国際取引通貨の最適金融政策および経済厚生に対する含意についての理論分析	75万円	
1606	角谷快彦	広島大学大学院社会科学部研究科准教授	人口高齢化時代の高齢者の経済活動を支える仕組みづくりに関する研究	40万円	
1607	菅野正泰	日本大学商学部教授	株式持ち合いのネットワーク構造の解明と信用リスクの分析	45万円	

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
1608	菊池健太郎	滋賀大学経済学部准教授	日本国債のゼロクーポンイールドカーブ構築	30万円	
1609	倉田正充	上智大学経済学部助教	地方創生に向けた農村工業化政策の長期的な政策評価分析	75万円	
1610	代田豊一郎	北海道大学大学院経済学研究科准教授	為替レート変動の物価へのパススルーについて	55万円	
1611	杉田米行	大阪大学大学院言語文化研究科教授	ドッジラインの再検討：戦後日本経済の礎	60万円	
1612	高見澤秀幸	一橋大学大学院商学研究科准教授	マクロデータと資産価格データに内在する投資家のリスク選好の解明	75万円	
1613	高山史乃	クィーンズランド大学経済学部専任講師	株式市場における価格操作の数量的分析	40万円	
1614	田中聡史	クィーンズランド大学経済学部助教	先進国におけるサービス産業の発展要因についてのマクロ経済分析	65万円	
1615	角ヶ谷典幸	名古屋大学大学院経済学研究科教授	日本の会計専門家の判断特性と判断要因に関する研究	45万円	
1616	中島克志	立命館アジア太平洋大学国際経営学部助教	コモディティの現物価格と先物価格のダイナミクスに関する研究	45万円	

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
1617	中園善行	横浜市立大学 国際総合科学 部准教授	金融資産の超過収益に関する研究	85 万円	
1618	中村美保	大分大学経済 学部准教授	グローバル財務報告基準の適用効果とわ が国企業に生じる移行期コストとベネフ ィットの変遷に関する実証研究	70 万円	小津稚加子 九州大学大学院経済学研究院准教 授 永田京子 東京工業大学工学院経営工学系准教 授
1619	秦劼	立命館大学経 済学部教授	感情と証券市場：後悔理論のアプローチ から	60 万円	
1620	羽森茂之	神戸大学大学 院経済学研究 科教授	資産リスクの国際相互波及メカニズムに 関する研究	85 万円	
1621	藤森裕美	青山学院大学 経営学部プロ ジェクト助教	事業再生市場の逆選択に係る法と行動経 済学的考察：企業内容等の開示に関する 内閣府令とアンカリング	70 万円	
1622	舟島義人	東北学院大学 経済学部准教 授	フィッシャー効果の時間的視野と構造変 化	60 万円	
1623	星野崇宏	慶應義塾大学 経済学部教授	行動経済指標とパーソナリティ特性を用 いた個人の金融行動とその変化の理解	90 万円	竹内真登 名古屋大学大学院経済学研究科大学 院生
1624	松林洋一	神戸大学大学 院経済学研究 科教授	バラッサ・サミュエルソン効果と労働市 場の構造変化に関する国際比較	75 万円	藤井隆雄 神戸市外国語大学外国語学部准教授

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
1625	松村敏弘	東京大学社会科学研究所教授	企業の社会的責任と競争構造に関する研究	75 万円	
1626	松本守	北九州市立大学経済学部准教授	コーポレート・ガバナンスの観点から見た日本企業における取締役会のダイバーシティに関する実証分析：デモグラフィック・ダイバーシティとタスク・ダイバーシティの視点から	35 万円	
1627	宮川大介	一橋大学大学院国際企業戦略研究科准教授	サプライチェーンを通じた倒産ショックの波及と実物・金融取引ネットワークの役割	90 万円	
1628	室岡健志	University of Munich Department of Economics Assistant Professor	消費者が損失回避的選好を持つ場合における経験財の価格分析	95 万円	
1629	山村英司	西南学院大学経済学部教授	情報公開条例が地方自治体財政に及ぼす影響の実証分析	50 万円	
1630	結城武延	東北大学大学院経済学研究科准教授	昭和金融恐慌と銀行破綻：加島銀行を主軸とした破綻銀行に関する比較経営史的研究	60 万円	

② 法律分野 [10 件 : 765 万円]

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属 (順不同)
1631	COLOMBO Giorgio Fabio	名古屋大学大学院法学研究科准教授	国際商事仲裁における第三者による資金提供 (third-party funding) : 情報に基づく立法化及び倫理的行動を促進するための要点分析	125 万円	横溝大 名古屋大学大学院法学研究科教授
1632	庄司克宏	慶應義塾大学大学院法務研究科教授	イギリスの EU 脱退後における EU 単一市場と金融サービス : いわゆる単一パスポートのゆくえ	75 万円	
1633	新津和典	岡山商科大学法学部准教授	平成 26 年会社法改正後における商号続用責任規制 (会社法 22 条) と残存債権者保護 : ドイツ法・オーストリア法からの示唆	70 万円	
1634	谷江陽介	立命館大学法学部准教授	銀行法における「公共性」に着目した契約締結拒絶ルールの明確化	80 万円	
1635	辻美枝	関西大学商学部教授	金融機関の特殊性から生じる国際所得課税上の問題 : 利子控除制限を中心に	55 万円	
1636	濱本正太郎	京都大学大学院法学研究科教授	投資条約仲裁における国内行政法理論の役割 : 公正衡平待遇条項の解釈をめぐって	85 万円	
1637	船津浩司	同志社大学法学部教授	ドイツにおける決済サービス監督法制の動向	70 万円	
1638	丸山絵美子	名古屋大学大学院法学研究科教授	契約上の地位の移転 : 特許権の譲渡・事業譲渡を素材として	75 万円	

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
1639	溝渕彰	香川大学連合法務研究科准教授	証券訴訟とイベントスタディ：オリンパス証券訴訟を取り上げて	70 万円	
1640	樫博行	白鷗大学法学部教授	消費契約違反への集団的救済の比較法的研究：消費者裁判手続特例法施行を迎えて	60 万円	

(2) 研究成果の刊行に対する助成 [1 件：120 万円]

① 経済分野  
該当なし

② 法律分野 [1 件：120 万円]

助成コード	研究者名	申込時所属	書籍名	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
1641	石井由梨佳	防衛大学校人文社会科学群国際関係学科専任講師	『越境犯罪の国際的規制』（有斐閣、2017 年）	120 万円	

以上